

陶器製造の盛んであった地域にある神社

大／阪／の／建／築／まちあるき——「堺」

すえあらたじんじゃ
陶荒田神社



拝殿



境内入口



拝殿のディテール

所在地： 堺市中区上之 1215
最寄駅： 泉北高速泉ヶ丘 北東 1.5km
TEL： 072-237-0401

神社概要：

▶祭神

高魂命、劔根命、八重事代主命、菅原道真公

▶摂社

山田神社「活玉依姫命」、戎殿「八重事代主命」、弁天社「市杵嶋姫命」、太田神社「太田々弥古命」、玉の緒神社「天御中主命」

以前の住居表示は陶器村大字太田字上之になる。この神社の森は太田の森と言われている。『崇神紀七年（紀元前90年）』の大和の三輪の神大物主神を祀った陶村の大田田根子命に関わる地名になる。大田田根子の父は大物主神、母は陶津耳の娘の活玉依姫命。『古事記』では大物主神の四世孫。大和巻向の大田に鎮座する神社は式内社の天照御魂神社といわれている。主祭神は高魂命・劔根命・八重事代主命・菅原道真で境内末社として山田神社・弁才天社・戎社・太田神社・老松社を合わせて祀っている。当社の由緒によると主神の高魂命五世の孫劔根命の子孫にあたる荒田直が当社の斎祀を行っていたとされ、地名の陶と人名の荒田とをとって陶荒田と名付けられたと伝えられている。昔、この辺りは茅渟県大村郷と呼ばれ、丘陵の連なる山間地で陶土と薪に恵まれ須恵器の生産が盛んに行なわれていた。近くの泉北ニュータウンを中心として和泉市・大阪狭山市にまたがる一帯に築かれた窯は約千基とも言われている。当社の近くは陶器千塚と呼ばれるほど多くの古墳や窯跡が残っていたが、近年の宅地開発により今ではその一部を残すのみとなっている。なお、当社は延享式にも記載されている古社であり、この地方の産土神として、また陶器製造に携わる者の守護神として崇拝されている。

(七堂元敏)